

平成24年11月

袋井市議会定例会

一般質問通告内容

袋井市議会

＝本会議インターネット放映のお知らせ＝

本会議の様子が、自宅のパソコンで見ることができます。

袋井市のホームページに接続し、袋井市議会のコンテンツの中に「袋井市議会のインターネット中継」があります。ホームページアドレスは、次のとおりです。

袋井市 <http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp>

袋井市議会（インターネット中継）

<http://dvlsv.city.fukuroi.shizuoka.jp/view/2.html>

●傍聴者の皆様へ：携帯電話はマナーモードに切り替えをお願いします。

一般質問通告議員

12月4日(火)

【午前質問予定の議員】

質問順序

ページ

1番 高橋美博議員 …… 1

2番 寺田守議員 …… 2

3番 浅田二郎議員 …… 3

【午後質問予定の議員】

4番 大場正昭議員 …… 4

5番 山田貴子議員 …… 5

6番 竹原和義議員 …… 6

12月5日(水)

【午前質問予定の議員】

7番 高木清隆議員 …… 8

8番 田中克周議員 …… 9

質問順序	1	議席番号	18	質問者	高橋美博
質問事項・要旨（具体的な質問事項）					
1	障害者の支援について <p>(1) 「障害者の雇用促進等に関する法律」に基づく法定雇用率が来年4月から引き上げとなる。市の取り組みを伺う。 ア 本市職員の雇用率と今後の取り組みはどうか。 イ 市内企業の雇用率の現状を把握しているか。</p> <p>(2) 新たに「障害者優先調達推進法」をスタートする。市の対応を伺う。 ア 本市の取り組みの現状はどうか。また、同法への対応はどうか。</p>				
2	ごみ処理問題について <p>袋井市の市民参加による資源回収の取り組みは評価できるが、市民の負担の軽減も課題となっている。市の取り組みについて伺う。</p> <p>(1) ごみの焼却処理量が増えた一方、再資源処理量が減少しているが、要因をどう捉えているか。</p> <p>(2) 自治会単位のステーション方式は役員の負担が問題となっている。負担軽減の方策はあるか。</p> <p>(3) 日進市のエコドームのような取り組みはできないか。</p>				
3	就学援助制度について <p>経済的に厳しい家庭が増え、支給対象者が増えている。本市の状況について伺う。</p> <p>(1) 本市の要保護・準要保護児童生徒数、児童生徒総数に占める率はどうか。またその推移はどうか。</p> <p>(2) 本市の認定基準は他市と比較してどうか。</p> <p>(3) 国の定める補助対象品目を本市は全て実施しているか。</p>				
4	ICT教育の推進について <p>ICTは情報コミュニケーション技術と訳され、これまでの子どもたちの情報活用能力を育成する情報教育からさらに進んで、ICT機器を活用しての「わかる授業」・教育の質の向上が求められている。本市の取り組みを伺う。</p> <p>(1) 本市のパソコン1台当たりの児童生徒数、電子黒板数、校内LANなど現在のICT環境と今後の整備方針はどうか。</p> <p>(2) 各学校でのホームページの開設と内容は。電子黒板の活用状況とソフト購入はどうか。活用できる教員の養成、サポート体制はどうか。</p> <p>(3) 家庭でのインターネット環境の調査はしているか。学校でのITリテラシーの学習はどのように実施しているか。</p> <p>(4) 今後活用が期待される公民館への高速インターネット環境整備は。</p>				

質問順序	2	議席番号	6	質問者	寺田守
質問事項・要旨（具体的な質問事項）					
1	<p>地域資源の掘り起こし</p> <p>地域資源を掘り起こし、磨きを掛けることは、地域への誇りや愛着を醸成し、また地域の発信力を高める上で重要な取り組みとなっている。これをさらに進めていくため、当市の方針をお聞きしたい。</p> <p>(1) 協働まちづくり事業は、地域資源に光を当てる上で大きな役割を果たしていると思うが、市長はどのような感想をお持ちか。</p>				
2	<p>公共建築物の地震対策</p> <p>3.11東日本大震災は、津波・液状化・原発など災害への備えの必要性を改めて喚起させたが、建物の天井や照明器具の落下による被害も大きな問題となった。これらの安全対策の進行状況についてお聞きしたい。</p> <p>(1) 学校施設の耐震化は、当市では既に全校で完了しているが、天井や照明器具の落下防止対策の現状はどうなっているか。</p> <p>(2) 対策が完了していない学校施設について、今後どのように安全対策を進めて行くのか、実施計画について伺う。</p>				
3	<p>爆音車両の取り締まり</p> <p>深夜、市街地において、爆音を発して暴走運転をする迷惑行為が後を絶たない。これら、住民の安眠を妨げ危険運転をする暴走行為に対し、静岡県は「暴走族等の根絶に関する条例」を制定し、当市でも「第9次袋井市交通安全計画」を制定し、対策の強化を打ち出している。取り締まりの現状と指導についてお聞きしたい。</p> <p>(1) 爆音・暴走車両に対して市民からの苦情は寄せられているか。苦情への対処、取り締まり、指導の実態について伺う。</p> <p>(2) 県の条例では、暴走行為をするものに対して、車両改造・部品販売・燃料供給をしないよう定めているが、これら事業者への指導は行っているか伺う。</p> <p>(3) 道路や施設の管理者は、暴走行為を未然に防ぐため、必要な処置を講ずることができるようになっているが、当市の現状はどうか。</p>				

質問順序	3	議席番号	17	質問者	浅田二郎
質問事項・要旨（具体的な質問事項）					
1	情報の提供 災害等緊急時における確実で迅速・正確な情報提供は、市の責務です。 (1) 情報提供の現状認識について (2) FM放送の活用等多様な方法での確実な情報提供について (3) 同報無線の管理・運営・内容等の基準について (4) 8.31「津波注意報」の情報発信の遅れと不正確さの要因と改善について				
2	悪臭対策 南部地域における養豚業者による悪臭への対応と「臭気指数13」の規制値遵守を求める。 (1) これまでの悪臭対策の取り組みの成果と問題点について (2) 苦情が多くなってきた現状の認識と要因について (3) 「臭気指数13」が守られない状況について (4) 改善への対策と指導・命令等について				
3	都市計画税の使途 平成23年度を例に都市計画税の使い道を明らかにする。その使途に課税目的から疑問があり伺う。 (1) 都市計画税の課税の目的について (2) 都市計画事業より多額の都市計画税収入について (3) 都市計画税に見合う都市計画事業について (4) 9割近くが地方債の償還に使われていることについて (5) 地方債償還のための都市計画税課税について (6) 税率等の見直しについて				

質問順序	4	議席番号	10	質問者	大場正昭
質問事項・要旨（具体的な質問事項）					
1	<p>新年度予算編成</p> <p>総選挙も控え、文字通り、予算編成時期を迎え、緊急性・必要性・重要度を踏まえ、編成をお願いする。厳しい財政状況にあっても、夢・希望の持てる予算編成を願う。</p> <p>(1) 新年度予算編成にあたって</p> <p>ア 国庫補助負担金や地方交付税は減少し、財源不足が生じている。地方財政の現状をどう捉えているか。</p> <p>イ 企業の生産活動も横ばいと言われ、税財源の確保も容易ではないと推察する。法人税をはじめ、我が市の歳入関係をどのように予測しているか。</p> <p>ウ 経常的な経費のさらなる増加も見込まれるが、歳出関係はどうか。収支不足への対応はどうか、全体的な財政見通しを伺う。</p> <p>エ 市も継続的な行政改革を行っている。それらの取り組みと、我が市の平成25年度予算編成の基本的な方針はどうか。</p> <p>オ 今後も国の支援が先細る中で、従来にも増して、財源の確保、安定した財政運営の維持が問われる。財政運営の基本方針は何か、その考え方は。</p> <p>カ 今回の予算編成の重点施策はどんなものがあるか。予算編成にあたり、留意していることは何か。主な新規事業は何か。</p> <p>キ また、事業・制度等の拡充を図る主な事項は何か。見直しをする施策はあるか。</p>				
2	<p>農を活かしたまちづくり</p> <p>市民と農業者、行政が手を取り合い、「農業・農地」を再生し、市民生活に潤いを与え、まちづくりや産業振興に貢献し、農業を魅力ある産業としていかなければならない。</p> <p>(1) 農を活かしたまちづくりの今後について</p> <p>ア これまで取り組んできた「農を活かしたまちづくり」の課題点、問題点は何か。基本的な考え方、地産地消の取り組み、「食と農」の展開をどう捉えているか。</p> <p>イ 「農を活かしたまちづくり」のガイドラインの策定、推進体制、第3者を交えた組織作りも必要ではないかと提案するがどうか。</p> <p>ウ 市民農園や観光農園に加え、農業体験農園の開設や農業ボランティアの受け入れなど、農業を身近で楽しめるものにする考えは。</p> <p>エ 農地や農業用施設を災害時の緊急避難所や災害後の復旧資材置き場として活用していくことはどうか。</p> <p>オ 市内には、農協などが運営する農産物直売所があるが、市民や観光客の交流拠点として、市内初の「道の駅」設置も考えられるがどうか。</p> <p>カ 学校給食をさらに充実させるため、今後の地産地消、地場産導入の展開策は。</p>				

質問順序	5	議席番号	5	質問者	山田貴子
質問事項・要旨（具体的な質問事項）					
1	学校教育 心の健康づくり <p>人も自然も美しく活力あふれる健康文化都市ふくろい 子どもたちの心も美しくいじめや犯罪の無い学校生活を目指すためには、幼児期に「命の尊さ」と「生きる幸せ」を指導する「心の健康」こそが必要とされます。</p> <p>(1) 市内の幼稚園や小学校にて「命の尊さ」についてどのように指導していますか。</p> <p>(2) 同じく「生きる幸せ」について、どのように指導していますか。</p> <p>(3) 「心の健康」を身に付けさせる方法として精神力を養うことも重要と考えます。この問題についてどのように子どもたちに指導されていますか。</p> <p>(4) 子どもたちに対して、スポーツを通して礼儀を身に付けさせるためにどのように指導されていますか。</p> <p>(5) 教育現場において体育指導者（教員）確保はできているのか。また充足されているのか伺います。</p>				
2	学校教育 いじめについて <p>しっかりとした指導者の下に授業を受け、生徒同士が生き生きとして学校が楽しくなる雰囲気作りが求められ、いじめや不登校の無い学校現場にしたい。</p> <p>(1) 生徒一人一人に対して、教師はどのように接しているか伺う。</p> <p>(2) いじめ防止に対して、教師はどのような対応をしているのか伺います。</p> <p>(3) いじめ予防教育についてどのようにしていますか。また、今後の取り組み方は。</p> <p>(4) 「行き過ぎ指導」について教育現場を預かる教師に対し、指導はどのようにされているのか伺います。</p> <p>(5) 「ネットいじめ」についてどのように考えていますか。</p>				
3	学校教育 小中一貫 <p>磐田市教育委員会は、来年度から小学校・中学校一貫教育を市内全域で段階的に展開していく方針を明らかにしました。</p> <p>(1) 袋井市として、小中一貫教育についての考えをお聞かせください。</p>				
4	非常勤嘱託職員の待遇について <p>非常勤嘱託職員の待遇について、不安定な待遇のために住民に対してのサービスの質の問題が問われている。安定雇用と働きに見合った待遇が求められている。</p> <p>(1) 非常勤嘱託職員は、正規職員に対して職種別においてどのように雇用をされているのか伺います。</p> <p>(2) 仕事の内容は正規職員と非常勤嘱託職員と境界はないと思われるが、このことについて伺う。</p> <p>(3) 非常勤嘱託職員の待遇について、公共サービスの質の向上のために、安定雇用と働きに見合った待遇が必要と思われるがいかがか伺います。</p>				

質問順序	6	議席番号	2	質問者	竹原和義
質問事項・要旨（具体的な質問事項）					
1	<p>「ハイブリッド軽便」について</p> <p>駿遠線は袋井駅から南に浅羽平野の穀物地帯を抜け御前崎を回り、駿河湾を北上し大井川を渡り、藤枝（さらには岡部まで）に至る日本一の長さを誇る軽便鉄道だった。当初、中遠鉄道（袋井～浜岡17.4km）と藤相（とうそう）鉄道（藤枝～相良31.9km）の別々の路線だったが、昭和18年に合併し静岡鉄道となり両路線が延長・結合して「駿遠線」となりました。</p> <p>(1) ハイブリッド軽便が袋井市の自主運行バスとして走行する可能性について伺う。</p> <p>(2) ハイブリッド軽便が遠州三山を巡回することのインパクトについて伺う。</p> <p>(3) ハイブリッド軽便と機関車トーマスの併用効果について伺う。</p>				
2	<p>「竹からの高効率バイオエタノール生産技術」の実用化について</p> <p>ごみをお金に「地球に優しいバイオマス発電」再生可能エネルギーの一つであるバイオマス発電に注目が集まり、捨ててしまえば単なる「ごみ」だが、一手間加えて発電の原にすれば、「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」の対象になります。さらに、導入企業には補助金も支給されることから、「ごみ」をお金にしようと、バイオマス発電に参入する企業や自治体が増えています。</p> <p>(1) 仮設トイレでの竹パウダーの消臭利用を伺う。</p> <p>(2) JNC株式会社は、環境省の委託事業を受け、竹からのバイオエタノール生産技術の実証設備を水俣製造所内に完成。本市での活用について伺う。</p>				
3	<p>アスペルガー傾向の子どもの支援について</p> <p>先日、私が読みましたある週刊誌に、アスペルガー症候群についての記事が掲載してありました。この内容は、アスペルガー症候群の人は、論理的思考や記憶が得意な反面、会話のキャッチボールが苦手との一面も見受けられ、ある有名大学では、学生の就職活動にも少なからず影響が出ているとのことでありました。</p> <p>(1) アスペルガー傾向の「園児・児童・生徒」にはどのような教育指導をしているのかについて伺う。</p>				

質問順序	6	議席番号	2	質問者	竹原和義
質問事項・要旨（具体的な質問事項）					
4	<p>防災対策「自家発電設備」について</p> <p>新潟市は、災害時に避難所となる市立の小中高に、自家発電機と投光器を配備。東日本大震災を受け、配備を急ぐ必要があると判断し、2011年12月補正予算に避難所機能強化対策事業として、2,400万円を計上した。対象となるのは、災害時に避難所となる市立の小中高173校。避難所が停電した際に使用する移動可能な可搬型自家発電機と周辺を照らす投光器を1台ずつ配備する。学校は収容人数が多く、規模も大きいことから配備を決めた。収容人数の少ない避難所についても対応を検討するとあります。</p> <p>(1) 本市で登録されている避難施設では、災害時対応の自家発電設備（固定式・移動式）・照明設備が設置されているかを伺う。</p> <p>ア 避難施設等への設置について伺う。</p> <p>イ 自治会公会堂への設置について伺う。</p> <p>(2) 高出力の移動式自家発電設備（インバーター式）について伺う。</p>				

質問順序	7	議席番号	14	質問者	高木清隆
質問事項・要旨（具体的な質問事項）					
1	<p>中心核の再生に向けて</p> <p>平成26年秋の開業に向け、JR袋井駅南北自由通路新設及び橋上駅舎化事業が進められている。袋井市の玄関口として、また、交通結節点としてのJR袋井駅を核とした、新たな中心核の再生に向けた取り組みを図る必要がある。</p> <p>(1) 中心市街地活性化に向けた取り組みが中座しているが、その理由と課題について伺う。</p> <p>(2) 新たな商店街の姿とは。</p> <p>(3) 袋井市の顔として、中心市街地の必要性をどう捉えているのか。</p> <p>(4) 中心市街地の再生には、コミュニティーに依存することが大切と考えるがどうか。</p>				
2	<p>新幹線の騒音・振動について</p> <p>1964年に開通した東海道新幹線は、日本最初の高速鉄道として利便性を向上させてきた反面、通過車両から発生する騒音・振動は、現在でも問題になっていることから、良好な音・振動環境の確保が以前に増して求められている。</p> <p>(1) 環境基本法に基づく調査結果への対応について</p> <p>(2) 隣接住民の声を基とした騒音・振動調査を、市独自で取り組む考えはあるか。</p>				
3	<p>アスベスト対策について</p> <p>2005年に起こったクボタショックから7年を経過、東日本大震災において、被災建築物の解体工事現場でのアスベスト粉じんの飛散が確認されたと報道されている。アスベストが使用されている可能性のある民間建築物は、全国に280万棟以上あるとも言われている。一方、国内の建築ストックが2028年ごろに解体のピークを迎えるとの推計もあることから、建築物に使用されているアスベストの調査・管理・除去を効率的かつ安全に行っていくための取り組みが求められている。</p> <p>(1) アスベストが使用されている可能性が高く、調査の必要性がある市内の民間建築物を把握されているか。</p> <p>(2) 「建物内吹付けアスベスト訴訟」から、リスクを管理する責任が所有者にあることを認識していただく必要があると考えるがどうか。</p> <p>(3) 建築廃材リサイクル業者等への指導及び定期的なサンプル調査に取り組んでいるかを伺う。</p> <p>(4) 担当課職員においては、石綿含有除去工事に関する対策に必要な知識の習得が急務と考えるがどうか。</p> <p>(5) 建築物石綿含有建材調査者を公的関与の下で育成する必要性について伺う。</p>				

質問順序	8	議席番号	8	質問者	田中克周
質問事項・要旨（具体的な質問事項）					
1	地震対策の取り組みについて				
	<p>昭和56年以降に建築した木造住宅（新耐震基準）は、古い家は既に30年を経過し、劣化も進んでいる。そこで、我が家の専門家診断の対象を拡大すべきと強く感じる。</p> <p>(1) 我が家の専門家診断など、住宅等耐震性向上事業の最近の申込状況とその分析は。</p> <p>(2) 我が家の専門家診断を市独自の制度として平成12年まで拡大すべきと提案してきたが、その後の状況はどうか。</p> <p>(3) 我が家の専門家診断を拡大した場合、耐震補強工事とセットでないと意味がないがどうか。</p>				
2	液状化対策について				
	<p>液状化マップが作成・配布されたが、果たして行政も市民も液状化について、正しく理解がなされたのでしょうか。</p> <p>(1) マップの作成により、液状化に対する市の取組方針はどのように変わったのか。また、市民の理解は深まったかどうか。あわせてその対策はどうか。</p> <p>(2) 具体的に次のような被害が想定されるがその対策は。</p> <p>ア 道路が浸水した場合、その後の水が乾いた後の砂埃</p> <p>イ 上下水道の寸断</p>				
3	遊休地の活用について				
	<p>新公会計制度において、資産の把握が大変重要になってきました。そこで、市所有の遊休地についてお伺いする。</p> <p>(1) 遊休となっている土地に対する市の基本的な考え方を伺う。</p> <p>(2) 旧広岡市営住宅跡地が放置されている理由は何か。</p> <p>(3) 旧広岡市営住宅跡地の今後の利用計画は。</p>				